解析でできること/サポート可能な内容

ゴムの関連解析について、導入後の実用化でできること

- 線形解析でも注意が必要 線形解析の拘束条件の危うさ
- ゴム、樹脂の基本解析
- Ⅲ ゴムの成型に関する解析
- IV 動的、粘弾性

クリープも別定義不要、粘弾性解析でできること

- V ゴムの耐久性検討
- VI 解析技術
- VII 予測精度と勘違い
- VⅢ スポンジゴム/発泡材料への展開
- IX 効率化、自動化

ゴムの関連解析について、導入後の実用化でできる

- 1. 金属の線形解析 変形、応力解析
- 2. 樹脂製品の変形解析
- 3. ゴムの変形、固有値解析(接触なし)
- 4. ゴムの変形、固有値解析(接触あり)
- 5. 製品成型に関する解析
- 6. ヒステリシス、動的解析
- 7. 耐久性予測
- 8. 解析技術

令和7年3月31日 寺子屋 萩本光広

寺子屋/CAE解援隊 080-2230-8785 URL https://terakoya2018.com

解析でできること/サポート可能な内容

☆ 乡解析でできること2024sp.pptx

令和6年12月31日 寺子屋 萩本光広

寺子屋/CAE解援隊

URL https://terakoya2018.com

連絡先 hagi#lorakoya/U100000 080-2230-8785

解析の実用化により得られるもの

解析の基本/線形解析でも

果たして、線形解析で正解が得られていますか?

ゴム・樹脂の解析 /材料の定義

材料定義が基本です、本当に正しく定義できていますか?

ゴム・樹脂の動的解析 果たして /粘弾性定義と適用範囲

動解析の誤解、動ばね、応力緩和、クリープも同じデータで解析可能。

成型に関する解析 /予測精度は成型に起因する

耐久性検討 解析と実験から予測データベースの構築

基本を踏まえての必ず耐久試験が必要です。

加硫・成形条件で特性コントロールも可能です。 基本を踏ま 解析がうまくいかないのは勘違いが80%以上です。

解析技術

予測精度向上・勘違い

他の材料へ・熱時など

効率化・自動化により楽をする、単純ミスの回避、時短によるシステム運用費の削減(増設回避)

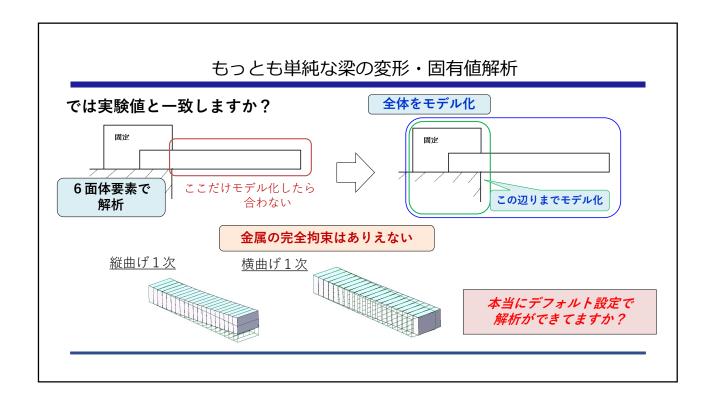
解析でできること/サポート可能な内容

- ゴムの関連解析について、導入後の実用化でできること
 - Ⅰ 線形解析でも注意が必要 線形解析の拘束条件の危うさ
 - Ⅱ ゴム、樹脂の基本解析
 - Ⅲ ゴムの成型に関する解析
 - IV 動的、粘弾性
 - クリープも別定義不要、粘弾性解析でできること
 - V ゴムの耐久性検討
 - VI 解析技術
 - VII 予測精度と勘違い
 - VIII スポンジゴム/発泡材料への展開
 - IX 効率化、自動化

解析でできること/サポート可能な内容

ゴムの関連解析について、導入後の実用化でできること

- I 線形解析でも注意が必要
 - 線形解析の拘束条件の危うさ
- Ⅱ ゴム、樹脂の基本解析
- Ⅲ ゴムの成型に関する解析
- IV 動的、粘弹性
 - クリープも別定義不要、粘弾性解析でできること
- V ゴムの耐久性検討
- VI 解析技術
- VII 予測精度と勘違い
- VIII スポンジゴム/発泡材料への展開
- IX 効率化、自動化



様々な固定要件・拘束条件

プーリーダンパー形状

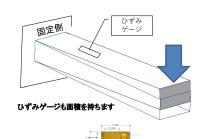


金属の解析をするのか ゴムの解析をするかで異なる。

1/2モデル、1/4モデルでの 対称面は変位で与えて良い。

変位も場合によっては分散荷重の 方が正解があられる。

応力・変形解析も・・



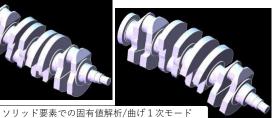
測定結果との比較は、位置やメッシュのサイズのアンマッチで合致しないと勘違い。

解析モデルとゲージ位置、面積 マッチしていますか?

モデル簡略化による課題

ンクシャフトの剛性、振動解析





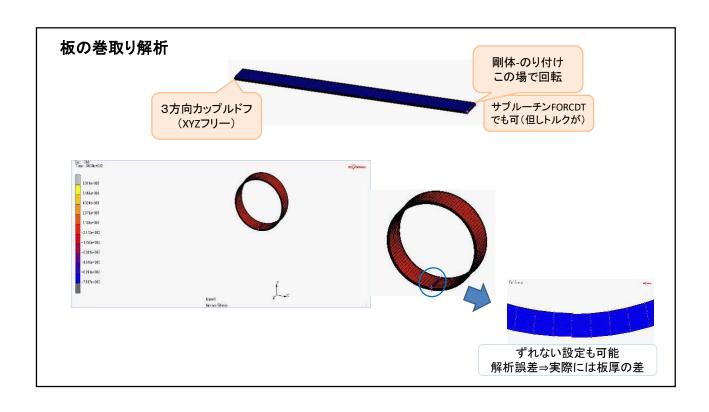


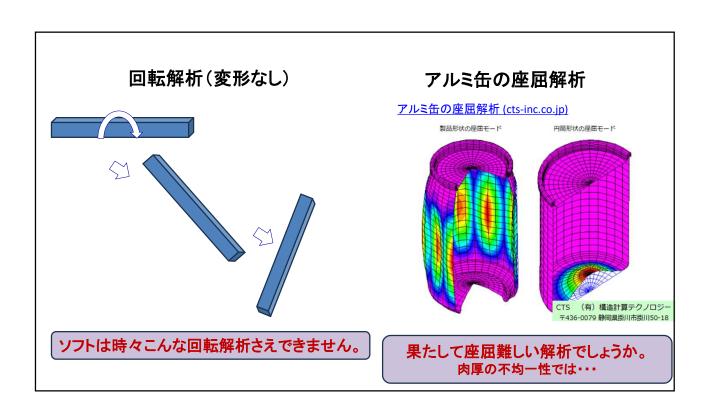
今はハードウェアの能力が格段に向上したのでソリッドで十分解析が可能。 しかし、モデルが肥大化した場合にこの方法が有効になり、 手法を確立しておく必要がある。



側面図:○印部質量と剛性をダブらせない

シェル要素は厚みを持つため、直接結合させると **ビームとシェル部の剛性と質量がダブって**しまう。





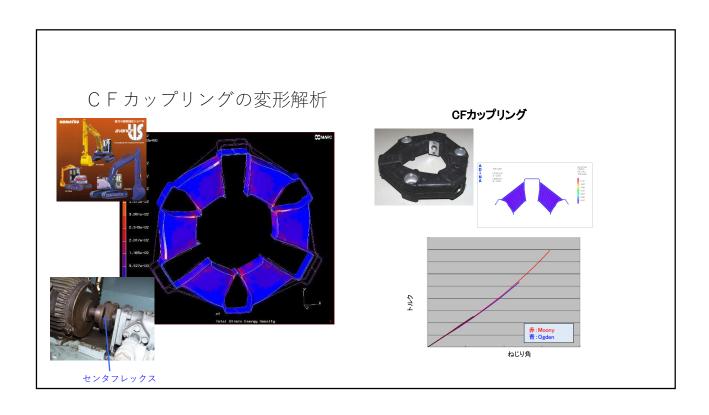
解析でできること/サポート可能な内容

ゴムの関連解析について、導入後の実用化でできること

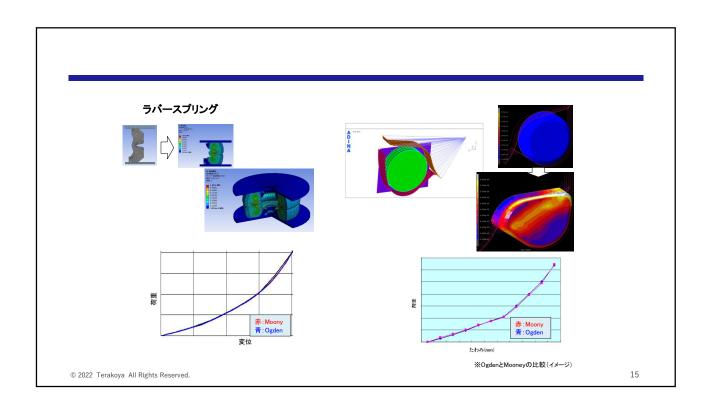
I 線形解析でも注意が必要

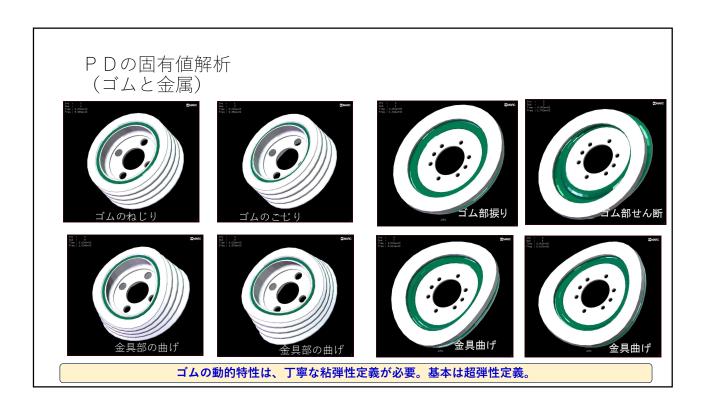
Ⅱ ゴム、樹脂の基本解析

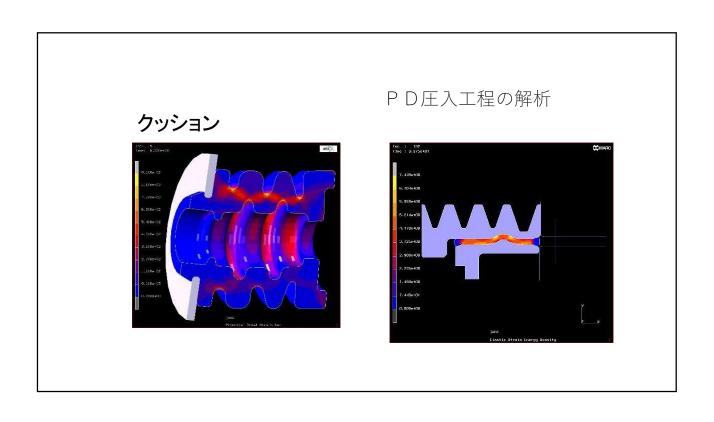
- Ⅲ ゴムの成型に関する解析
- IV 動的、粘弾性
- V ゴムの耐久性検討
- VI 解析技術
- WI 予測精度と勘違い
- Ⅷ スポンジゴム/発泡材料への展開
- IX 効率化、自動化

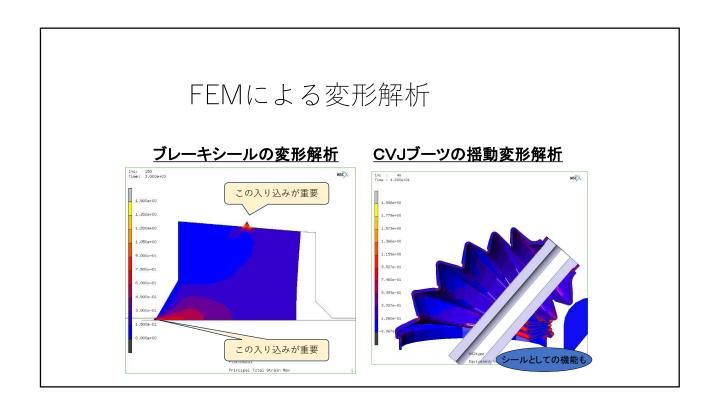


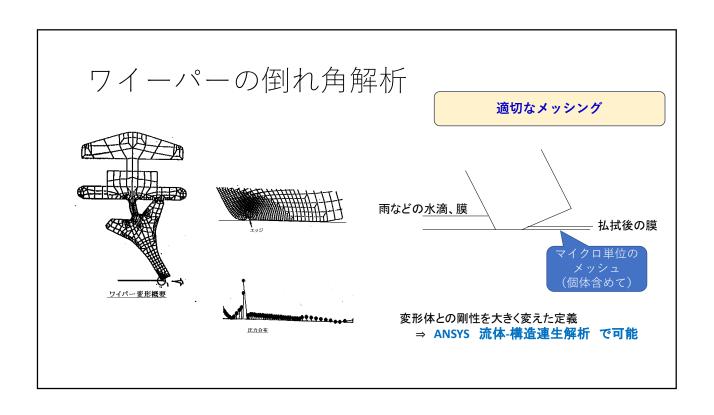


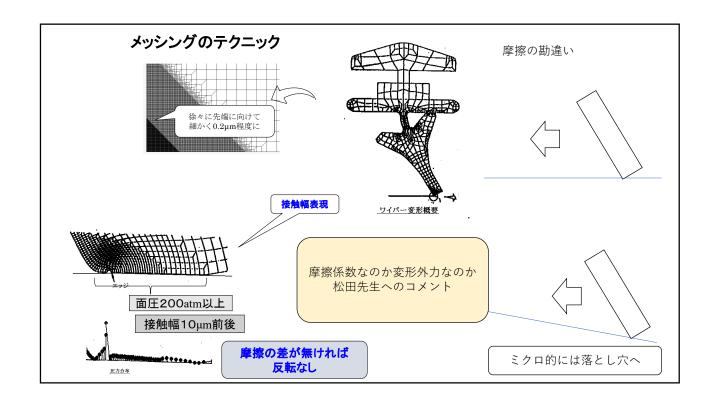


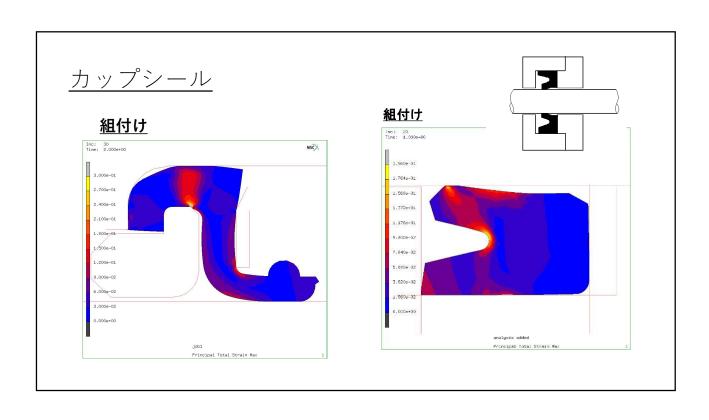


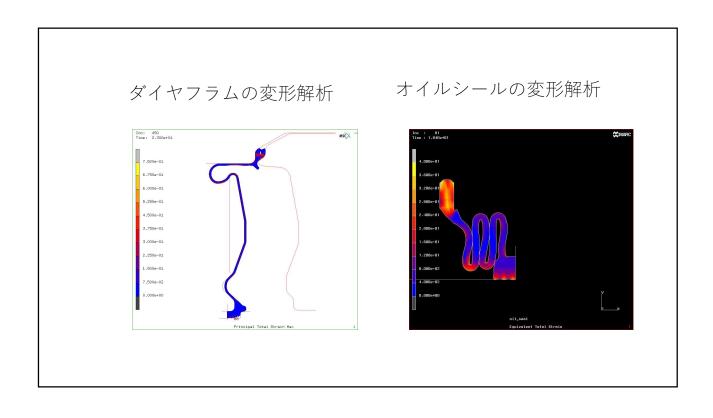




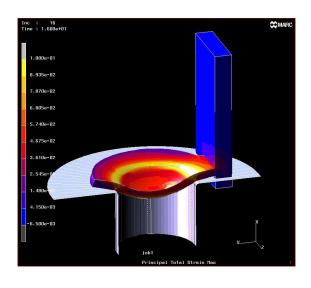








圧力弁の変形解析



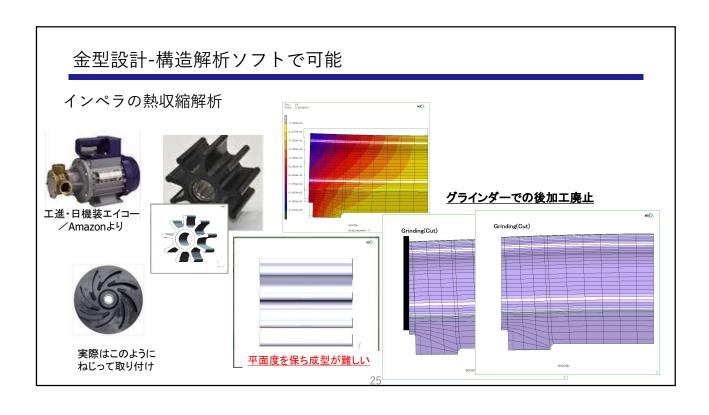
解析でできること/サポート可能な内容

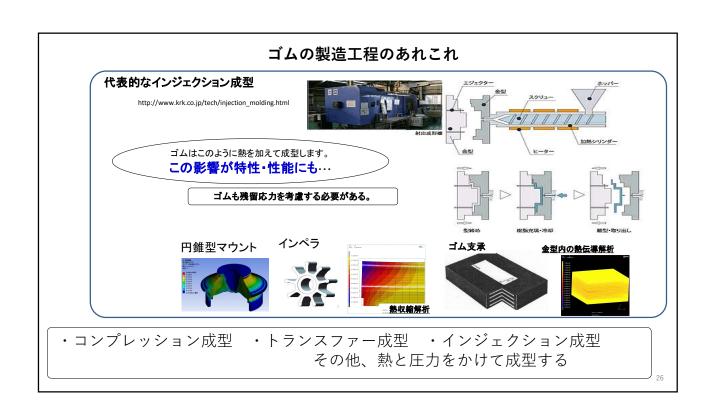
ゴムの関連解析について、導入後の実用化でできること

- Ⅰ 線形解析でも注意が必要
- Ⅱ ゴム、樹脂の基本解析

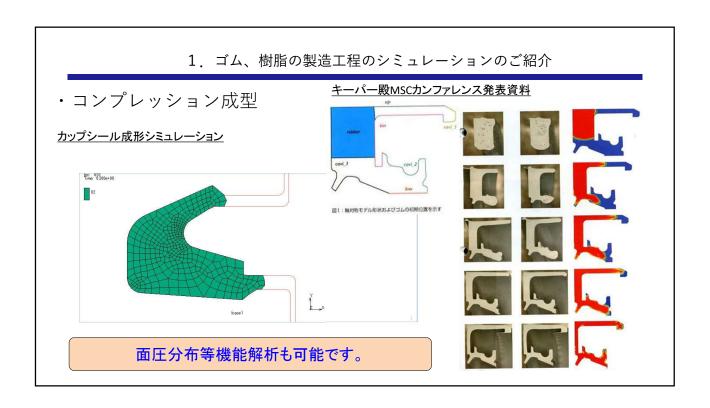
Ⅲ ゴムの成型に関する解析

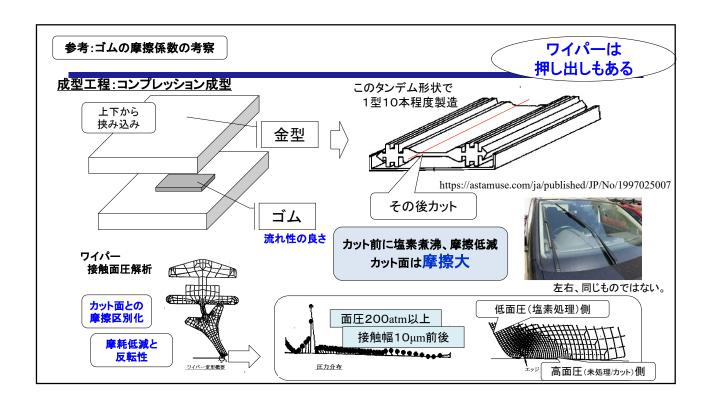
- IV 動的、粘弾性
 - クリープも別定義不要、粘弾性解析でできること
- V ゴムの耐久性検討
- VI 解析技術
- VII 予測精度と勘違い
- VIII スポンジゴム/発泡材料への展開
- IX 効率化、自動化











1. ゴム、樹脂の製造工程のシミュレーションのご紹介

1. ゴム、樹脂の製造工程のシミュレーションのご紹介

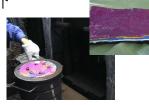
ゴムの製造シミュレーション

- ・コンプレッション成型
- ・トランスファー成型

プログラム

- ・インジェクション成型
- 加硫温度熱伝導解析
- •型設計解析-熱膨張/熱収縮
- ・その他 (押し出し)

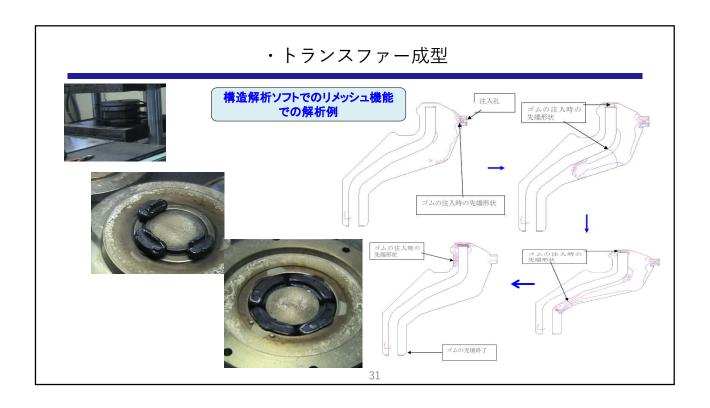




カラー積層ゴム







ゴムの製造工程のシミュレーションとその性能に与える影響について

プログラム

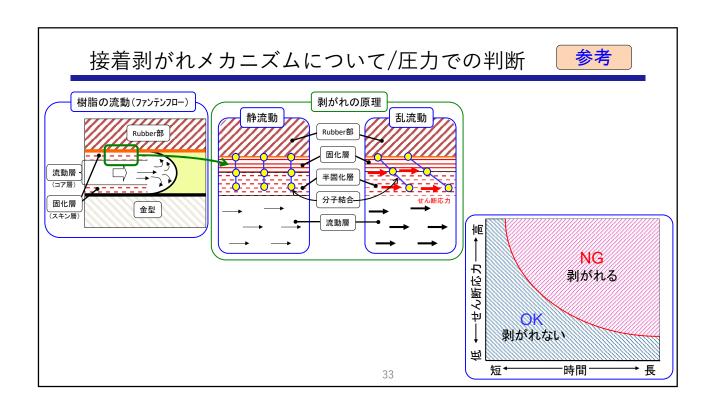
1. ゴム、樹脂の製造工程のシミュレーションのご紹介

ゴムの製造シミュレーション

- コンプレッション成型
- トランスファー成型
- ・インジェクション成型
- 加硫温度熱伝導解析
- •型設計解析-熱膨張/熱収縮
- ・その他 (押し出し)



22



ゴムの製造工程のシミュレーションとその性能に与える影響について

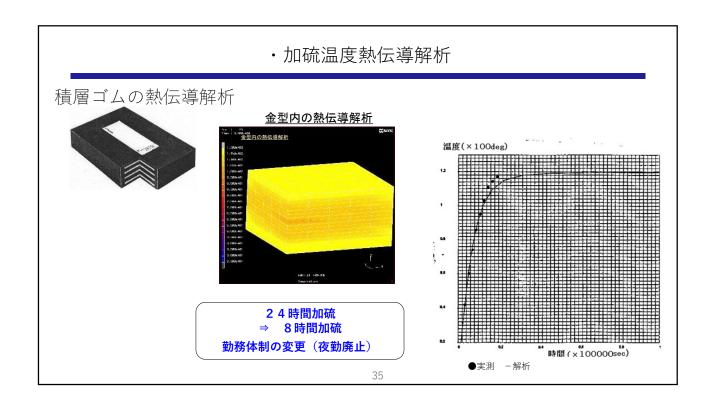
プログラム

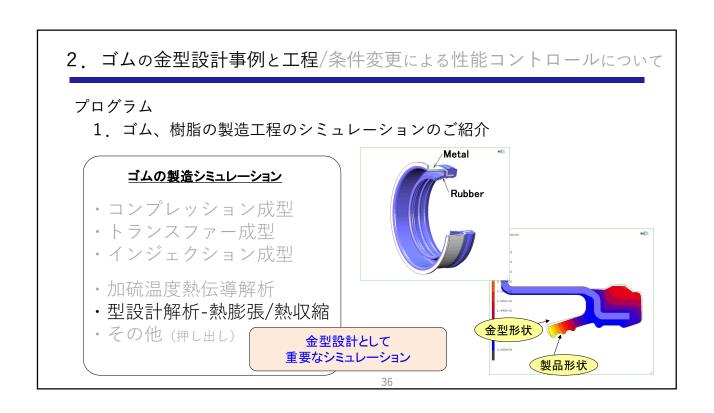
1. ゴム、樹脂の製造工程のシミュレーションのご紹介

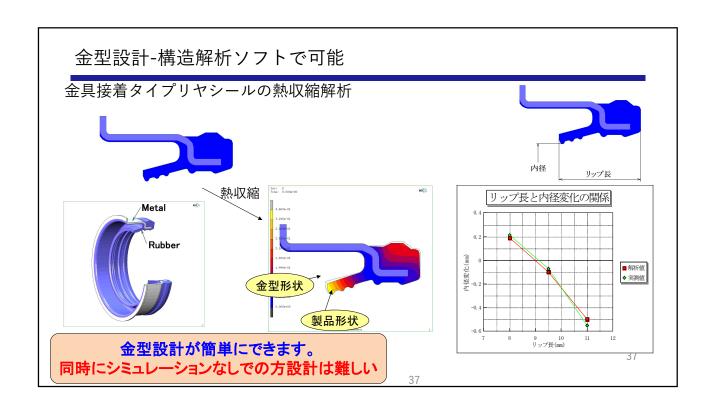
ゴムの製造シミュレーション

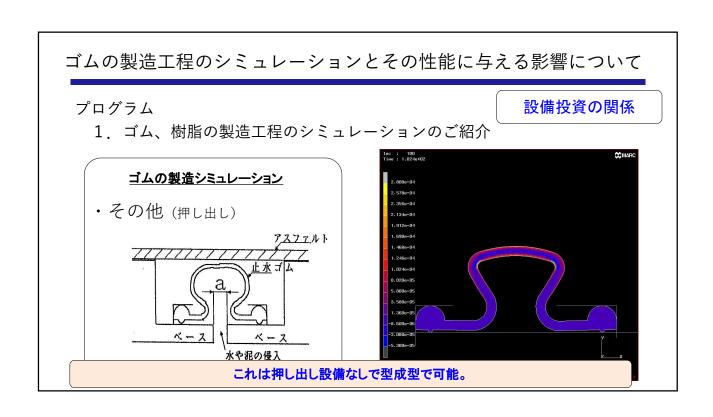
- コンプレッション成型
- トランスファー成型
- インジェクション成型
- ·加硫温度熱伝導解析
- •型設計解析-熱膨張/熱収縮
- ・その他 (押し出し)

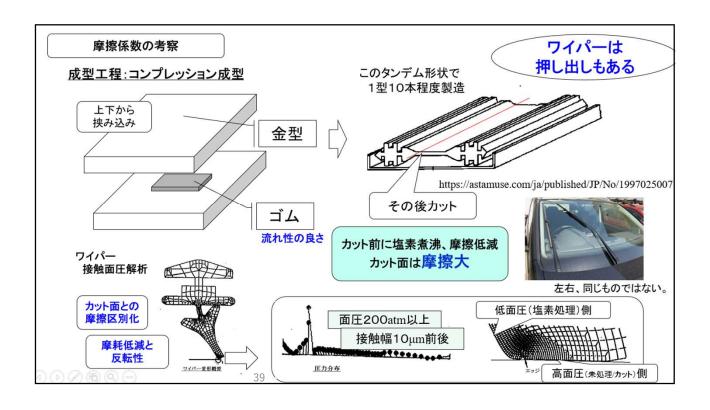














ゴムの製造工程のシミュレーションとその性能に与える影響について

プログラム

1. ゴム、樹脂の製造工程のシミュレーションのご紹介

ゴムの製造シミュレーション

- ・コンプレッション成型
- ・トランスファー成型
- ・インジェクション成型
- ·加硫温度熱伝導解析
- ·型設計解析-熱膨張/熱収縮
- ・その他 (押し出し)

樹脂の製造シミュレーション

- ・ブロー成型解析
- ・樹脂流動解析 FRP含む
- ●☆彡最近のデータ¥解析用材料¥000基礎-技術資料にも¥樹脂 プラスチック.pptx(分類、概要説明)

41

ゴムの製造工程のシミュレーションとその性能に与える影響について

プログラム

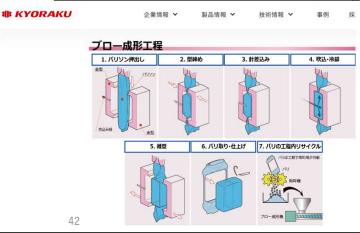
1. ゴム、樹脂の製造工程のシミュレーションのご紹介

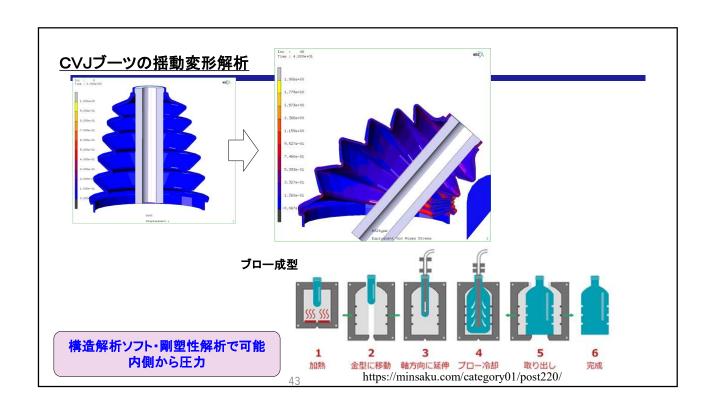
ブロー成形・FLP | 技術情報 | キョーラク株式会社 (krk.co.jp

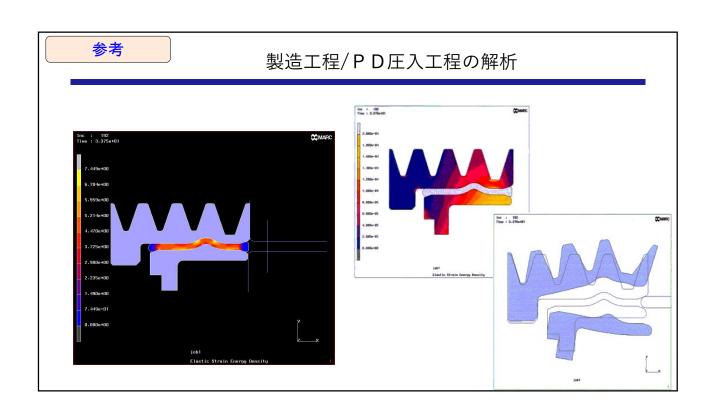
樹脂の製造シミュレーション

- ・ブロー成型解析
- 樹脂流動解析

FRP含む







3次元simulationによる画像 http://www.heisengp.co.jp/sigma.html

SIGMAソフト

ゴムの注入状況と加硫状況をシミュレートする

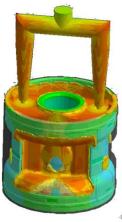
米ロード社

FIDAPでの長年のノウハウ蓄積 →2003年 SIGMAソフトへの切り替え (これからもソフトの性能がうかがえる)









ANSYS流動でもできるかも?

解析でできること/サポート可能な内容

ゴムの関連解析について、導入後の実用化でできること

- Ⅰ 線形解析でも注意が必要
- Ⅱ ゴム、樹脂の基本解析
- Ⅲ ゴムの整形に関する解析

Ⅳ 動的、粘弾性

クリープも別定義不要、粘弾性解析でできること

- V ゴムの耐久性検討
- VI 解析技術
- VII 予測精度と勘違い
- VIII スポンジゴム/発泡材料への展開
- IX 効率化、自動化